



発刊にあたって

いちご一会とちぎ国体那須町実行委員会会長

那須町長 平 山 幸 宏

42年ぶりに栃木県で開催されました第77回国民体育大会「いちご一会とちぎ国体」は、『夢を感動へ。感動を未来へ。』のスローガンのもと、全国各地から選手や監督をはじめ大会関係者の皆様をお迎えし、盛会のうちに幕を閉じることができました。

本町では、新型コロナウイルス感染症対策を講じながら、「いちご一会とちぎ国体」の正式競技として自転車（ロードレース）、デモンストレーションスポーツとしてエアロビックを開催しました。本町で初めて国体の競技を開催し、町内外から多くの観客の皆様にご来場いただきました。本町の新たな歴史が刻まれた瞬間を選手・監督、大会関係者、そして町民の皆様とともに迎え、感動を分かち合えたことは、ひとえに町民の皆様をはじめ、関係各位のご支援とご協力によるものと感謝申し上げます。

また、準備段階から地域の皆様や各種団体・企業の皆様、児童生徒などにご参加いただき、「クリーンアップ運動」「花いっぱい運動」「手作り応援のぼり旗制作」などに取り組んでいただきました。競技運営におきましても、競技役員をはじめ、地元の中高校生、町内の団体・企業の皆様など運営を支えていただいたボランティアの皆様には並々ならぬご協力をいただき、多くの方々の記憶に残る素晴らしい大会となりました。このような町民の皆様との協働とともに環境に配慮した取組みの中、大会の成功を収め、地域の絆がより深まったと実感しております。

今後、本町では、大会で得た貴重な経験を活かし、より一層夢と希望に満ちた元気あるまちづくりを推進してまいります。

このたび、大会開催に向けた取組みの軌跡、大会当日の選手、関係者の活躍を記録し、その中で生まれた感動と成果を後世に伝えるため、大会報告書を作成いたしました。末永く皆様の記憶にとどまり、次世代に継承していただければ幸いです。

結びに、大会開催にあたり、ご支援、ご協力を賜りましたすべての方々に深く敬意と感謝を申し上げ、発刊にあたってのご挨拶といたします。